

主任コラム1月号

主任 澤井 良子

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

今月からは、2月にある生活発表会に向けて子ども達も先生達も衣装づくりなど、仲間と協力しながら取り組んでいくことと思います。お家の方も楽しみにしててください。

12月から幼児棟ではホワイトボードのマグネットを活用して主活動の選択をしています。保護者の方にお子さんが何の選択をしたのかを見て頂くのもねらいの1つではありますが、1番は子ども達自身が、何を選ぶか迷ったり、決断したり、時にはその決断を後悔したり…と言う経験の積み重ねを大事にして欲しいからでもあります。見ていると、お友達が貼っているのを見て選んだり、目的がみつかってすぐにマグネットを貼っている子もいました。ある日は、人数制限をしてみました。もっと

「貼れない」「これやりたい」という声が出るかと思っていましたが、すんなりと枠におさまりました。



年長さんが教えてくれています。
お家の方もお子さんが何を選ぶか
見てくれています。

先日行った研修の中で子ども主体の保育とは、選択をすることではないか？とありました。選択肢の選び方によって違いますが、例えば、散歩の『遠い・近い』で選択をした時に、遠い距離が大変だったとしても「自分が言ったことだから」と選んだ事に責任をとろうする気持ちも芽生えます。それが自分には難しかったと感じたら次回からは違う選択をし、その力がついたと感じた時にまた挑戦すると思います。うまくいかなかった、ミスチョイスの選択をすることも大事な経験です。それが保育園の主活動や、給食の場面（セミバイキングで自分の食べれる量を伝えます）など、生活の中でたくさん取り入れるようにし、小さな頃から積み重ねていきたいと思っています。ホワイトボードも、選択肢を増やしたりして、ワクワクできる物にしていけたらと思っています。

クリスマス会

今年もながさわ保育園にもサンタさんがきてくれました。子ども達が考えた質問に答えてもらったり、各クラスにプレゼントをもらったり子ども達も大喜びでした。また、お友達とたくさん一緒に仲良く遊ぶ姿がみれたらいいなと思います。

